

図書館だより

2011
6月

今月の行事

- ◆ 芭蕉と西行 14日(火) 午前9時30分～ 2階 講習室にて
- ◆ 絵手紙講座 10日(金) 午後2時～4時 2階 講習室にて
- ◆ わらべうた遊びと絵本講座 2日(木)・9日(木)
各回 午前10時30分～11時30分 2階 講習室にて
- ◇ おはなしの会 毎週土曜日 午前11時～ えほんコーナーにて

蔵書整理期間の休館について 6月23日(木)～30日(木)

6月23日(木)～30日(木)まで、蔵書整理のため休館いたします。

期間中の本の返却は、玄関左脇の返却口をご利用ください。なお、DVD・CD・ビデオは返却口のご利用をお断りしております。

必ず開館中にカウンターにてお返しく下さい。



蔵書整理期間中は、図書館資料の整理・所蔵の確認・地域公民館図書室への配本などを予定しております。

今後とも皆様の大切な資料を管理するため大切な作業ですので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

6月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

特集 コーナー

夏目漱石

夏目漱石と聞けば、『吾輩は猫である』『坊ちゃん』など、興味がない人もいくつか作品名が挙がるのではないのでしょうか。

今から100年前の明治44年6月、漱石は講演のため長野を訪れ、そのまま夫人と信越旅行に出かけました。

文豪は長野を見てどう感じたのでしょうか。

作品名は知っていても実際読み通したことがないという方もこの機会にぜひ読んでみてください。

特集 コーナー

写真

デジタルカメラが普及し、カメラの性能もぐんとよくなった今、みなさんにもわかカメラマンになって、お天気の日にはカメラ片手に出かけてみてはどうでしょうか？写真の撮り方、写真集などを特集します。お気に入りの一枚、撮ってみませんか

展示

ただいま図書館ロビーの壁面では、丸山雅弘さんによる洋画6点を展示しております。

『松川溪谷』や『中綱湖』などの信濃の風景や色鮮やかな『あじさい』など、ぜひ足を止めてご覧ください。

一般向け新刊案内 6月

小説

<p>三人の二代目 上下 [堺屋太一] 偉大な先代の跡を継いだ上杉景勝、毛利輝元、宇喜多秀家は、擡頭する信長を睨みつつ、自国の存続と勢力拡大を画策するが…。三つの物語が同時進行する時代小説。(講談社)</p>	<p>桑潟幸一准教授の スタイリッシュな生活 [奥泉光] その日暮らしの気安さに下流生活に甘んじる大学教師・クワコーの周辺で起こる怪事件、文芸部の女子大生たちが挑むユーモア・ミステリー。(文藝春秋)</p>	
<p>ヴォイド・シェイパ [森博嗣] ある静かな朝、ゼンは山を下りた。師から譲り受けた、一振りの刀を背に。強さとは、生とは、無とは何か？ あてどない旅路の先には何があるのか？ 若き侍は思索する…。(中央公論社)</p>	<p>偉大なる、しゅららぼん [万城目学] 琵琶湖畔の街・石走に代々住み続ける日出家と棗家。両家には受け継がれてきた特別な「力」があった。高校に入学した日出涼介、淡十郎、棗広海が偶然同じクラスになった時、戦いの幕が上がる…！(集英社)</p>	
《書名》	《著者名》	《出版社》
ある少女にまつわる殺人の告白	佐藤青南	宝島社
奇跡	中村航	文藝春秋
グッバイ・ヒーロー	横関大	講談社
ばらばら死体の夜	桜庭一樹	集英社

その他

《書名》	《著者名》	《ジャンル》
もういちど読む山川倫理	小寺聡	哲学
南木曾の木地屋の物語	松本直子	民俗
暮らしを美しくするコツ 509	暮らしの手帖社	家政
最強の「ビジネス理論」集中講義	安部徹也	経営
真田道を歩く	上毛新聞社	地理
松本十二か月	伊藤まさこ	長野

東日本大震災

<p>写真集 『東日本大震災 報道写真全記録 3.11-4.11』(朝日新聞社) 『東日本大震災 特別報道写真集』(信濃毎日新聞社)</p>	<p>その他 『3.11 クライシス!』(佐藤優著/マガジンハウス) 『大震災後の日本経済』(野口悠紀雄著/ダイヤモンド社)</p>
---	---

貸出し中の場合は予約ができます

* 予約多数の場合、お時間がかかりますのでご了承ください。